

2024 年 4 月一介護報酬改定対応版

<対応内容（なのはな I）>

本書では、バージョンアップの主な対応内容について説明します。

<目次>

1. 個人台帳 指定を受けた居宅支援事業所の介護予防支援の入力に対応	2
2. 高齢者虐待防止措置未実施減算、業務継続計画未策定減算 新設に対応	3
3. 短期入所生活介護（連続 30 日以上 of 長期利用） 算定の変更に対応	4
4. 送迎減算 新設に対応	6
5. 看取り連携体制加算 新設に対応	7
6. レセプト 様式の一部変更に対応	9
7. 受信データ印刷 原案作成委託料の印刷に対応	10
8. 退院退所情報記録書の入力・印刷に対応	11

※ 本書には、異なるシステム（サービス種）の画面を用いて説明している箇所があります。
お使いのシステムやサービス種に読み替えてご覧ください。

1. 個人台帳 指定を受けた居宅支援事業所の介護予防支援の入力に対応

個人台帳＞居宅支援事業所について、居宅介護支援事業所が指定を受けて介護予防支援を行う場合の入力に対応しました。

指定を受けた居宅介護支援事業所の介護予防支援を利用する利用者については、「介護／予防・総合事業」から「予防・総合事業（介護予防支援事業所）」を選択して登録してください。

基本情報

本人情報

家族情報

利用料

契約情報

事業所契約履歴

居宅介護履歴

利用者契約履歴

介護保険

介護保険証

居宅支援事業所

負担割合証

社福軽減確認証

《 居宅支援事業所 》※ この情報は他のシステムと共有しています

No.	介/予	事業所名	事業所番号	有効期間	委託
1	予防(介)	居宅介護支援事業所ひまわり	1234567890	R 6/ 4/ 1~	

介護／予防・総合事業：予防・総合事業（介護予防支援事業所）

事業所番号：予防・総合事業（地域包括支援センター）

事業所名：居宅介護支援事業所ひまわり

期間：令和 6 年 4 月 1 日

届出年月日：令和 年 月 日

新規(N)

訂正(R)

削除(D)

履歴登録(S)

戻る(B)

所設定参照

該当の事業所から介護予防支援を受ける利用者については、「予防・総合事業（介護予防支援事業所）」を選択してください。

ワンポイント

個人台帳＞居宅支援事業所の上部の表の「介／予」欄には、以下のように表示されます。

・「予防・総合事業（地域包括支援センター）」を選択した場合

No.	介/予	事業所名	事業所番号	有効期間	委託
1	予防(地)	すずらん地域包括支援センター	9876543210	R 6/ 4/ 1~	○

「予防（地）」と表示されます。

・「予防・総合事業（介護予防支援事業所）」を選択した場合

No.	介/予	事業所名	事業所番号	有効期間	委託
1	予防(介)	居宅介護支援事業所ひまわり	1234567890	R 6/ 4/ 1~	

「予防（介）」と表示されます。

2. 高齢者虐待防止措置未実施減算、業務継続計画未策定減算 新設に対応

「高齢者虐待防止措置未実施減算」と「業務継続計画未策定減算」（新設）の入力に対応しました（令和6年4月分から）。

（地域密着型）通所介護の「時減」のサービスコード（2時間以上3時間未満）に対して「高齢者虐待防止措置未実施減算」や「業務継続計画未策定減算」を算定する場合は、以下の手順で入力を行ってください。

■入力方法（時減のサービスコードに対して虐待防止減算や業務計画未策定減算を算定する場合）

- （1）「サービス詳細入力」画面の「基本サービス」から「通所介護〇2〇」（地域密着型通所介護の場合は、「地域通所介護 2〇」）を選択し、「注加減算」から「2時間以上3時間未満」にチェックを入れます。

令和 6年 4月 利用者番号: 0000000001
氏名: あさがお 直美

提供時間帯: 9 : 0 ~ 11 : 59 所要時間: 2時間59分

基本サービス: 通所介護 I 21

注加減算: ☒ 2時間以上3時間未満

コピー先日付: ☒ 予定 ☒ 実績

月 火 水 木 金 土 日

1 2 3 4 5 6 7

「通所介護〇2〇」または「地域通所介護 2〇」を選択し、「2時間以上3時間未満」にチェックを入れます。

- （2）「注加減算」に表示されている「業務継続計画未策定減算」や「高齢者虐待防止措置未実施減算」にチェックを入れてください（「単独加算」には表示されませんのでご注意ください）。

注加減算: ☒ 2時間以上3時間未満

☒ 業務継続計画未策定減算

☒ 高齢者虐待防止措置未実施減算

コピー先日付: ☒ 予定 ☒ 実績

月 火 水 木 金 土 日

1 2 3 4 5 6 7

「注加減算」に表示されている該当の減算にチェックを入れてください。

単独加算:

☐ 通所介護感染症災害3%加算

☐ 通所介護共生型サービス生活介護

☐ 通所介護共生型サービス自立訓練

☐ 通所介護共生型サービス児童発達支援

☐ 通所介護共生型サービス放課後等デイ

☐ 通所介護生活相談員配置等加算

☐ 通所介護中山間地域等提供加算

☒ 通所介護入浴介助加算 I

☐ 通所介護入浴介助加算 II

コピー先

ワンポイント

（地域密着型）通所介護の「時減」のサービスコード（2時間以上3時間未満）に対して「高齢者虐待防止措置未実施減算」や「業務継続計画未策定減算」を算定する場合、サービスコードの名称は「通所介護〇2〇・（減算名）・時減」（地域密着型通所介護の場合は「地域通所介護 2〇・（減算名）・時減」）になります。

新規		訂正	削除	全削除	実績へコピー	介護記録入力	✓ 計画単位数自動取得		計画単位数: 309		単位	実績単位数: 309		単位																				
記	提供時間帯	サービス内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		水
1	9:00 ~ 11:59	通所介護 1 2 1 ・ 業末・時減	予	1																														1
			実	1																														1
2	//	通所介護入浴介助加算 1	予	1																														1
			実	1																														1

3. 短期入所生活介護（連続 30 日以上の長期利用） 算定の変更に対応

- ・短期入所生活介護について、連続 60 日を超えてサービス提供を行う場合に算定する基本サービス（新設）の入力に対応しました。（令和 6 年 4 月から）

■ 入力方法

「サービス詳細入力」画面から、名称の先頭に「長期」と付く基本サービスを選択してください。

令和 6 年 4 月 利用者番号: 0000000004 決定 閉じる

氏名: なのはな 和子

提供時間帯: 4 : 0 ~ 3 : 59 所要時間: 23時間59分

基本サービス: 長期単独短期生活 I 1

☐ 全額自己負担 短期入所30日超え

注加減算:

名称の先頭に「長期」と付く基本サービスを選択してください。

日付:

日	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

ワンポイント

新設された基本サービスは、以下のように算定します。

※「保険請求予定実績一括展開」を行った場合、基本サービスや長期利用者提供減算が自動で反映します。

記	提供時間帯	サービス内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
1	4:00 ~ 3:59	単独短期生活 I 1	予	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																		13
			実	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																		13
2	//	短期生活長期利用者提供減算	予	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																		13
			実	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																		13
3	4:00 ~ 3:59	(30日超) 単独短期生活 I 1	予													1																	1
			実													1																	1
4	4:00 ~ 3:59	長期単独短期生活 I 1	予													1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16
			実													1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16

【31 日～60 日目※1】
基本サービス＋長期利用者
提供減算を算定します。

【自費利用日※2】
基本サービスを全額自己
負担として請求します。

【61 日目※1 以降】
基本サービス(長期)
を算定します。

算定のイメージ(令和 6 年 4 月から)											
改 正 後	日数※1	← 1 日～30 日※1 →			← 31 日～60 日※1 →			← 61 日～90 日※1 →			← ---
		基本サービス			基本サービス			基本サービス(長期)			...
					長期利用者提供減算						
		※2 自費						※2 自費			※2 自費 ...
	1 日～30 日目※1 の間			... 「基本サービス」を算定。							
	31 日～60 日目※1 の間			... 「基本サービス」と「長期利用者提供減算」を算定。							
	61 日目※1 以降			... 新設された「基本サービス」(頭に「長期」と付くもの)を算定。							

(※1) 保険請求を行う利用日。

(※2) 自費利用日にあたる 1 日分(基本サービス)については、全額自己負担として利用者へ請求。

- ・ 予防短期入所生活介護について、連続 30 日を超えてサービス提供を行う場合に算定する基本サービス（新設）の入力に対応しました。（令和 6 年 4 月から）

■ 入力方法

「サービス詳細入力」画面から、名称の先頭に「長期」と付く基本サービスを選択してください。

令和 6 年 4 月 利用者番号: 0000000017 決定 閉じる

氏名: すみれ 和子

提供時間帯: 4 : 0 ~ 3 : 59 所要時間: 23時間59分

基本サービス: 長期予単独短期生活 I 1

☐ 全額自己負担 ☐ 短期入所30日超え

注加減算:

先日付: 決定 ☒ 実績

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

名称の先頭に「長期」と付く基本サービスを選択してください。

ワンポイント

新設された基本サービスは、以下のように算定します。

※「保険請求予定実績一括展開」を行った場合、予防基本サービス（長期）が自動で反映します。

提供時間帯	サービス内容	記	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
1	4:00 ~ 3:59	予単独短期生活Ⅰ	予	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																		13
			実	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																	13
2	4:00 ~ 3:59	(30日超)予単独短期生活Ⅰ	予														1																1
			実															1															1
3	4:00 ~ 3:59	長期予単独短期生活Ⅰ	予															1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16
			実																1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

【1 日～30 日目※1】
基本サービスを算定
します。

【自費利用日※2】
基本サービスを全額自己
負担として請求します。

【31 日目※1 以降】
予防基本サービス（長期）
を算定します。

算定のイメージ(令和 6 年 4 月から)											
改 正 後	日数※ ¹	← 1 日～30 日 ※ ¹ →			← 31 日～60 日 ※ ¹ →			← 61 日～90 日 ※ ¹ →			← ---
		予防基本サービス			予防基本サービス(長期)			予防基本サービス(長期)			...
		※ ² 自費			※ ² 自費			※ ² 自費			...
	1 日～30 日目 ※ ¹ の間 ... 「基本サービス」を算定。										
	31 日目 ※ ¹ 以降 ... 新設された「基本サービス」(頭に「長期」と付くもの)を算定。										

(※1) 保険請求を行う利用日。

(※2) 自費利用日にあたる 1 日分(基本サービス)については、全額自己負担として利用者へ請求。

4. 送迎減算 新設に対応

A6 通所型サービス（独自）について、「送迎減算」（新設）の入力に対応しました。（令和6年4月から）

■ 入力方法（月額定額の場合）

（１）「請求用予定実績（月額定額サービス）」の画面から、「送迎減算」にチェックを入れ、「詳細入力」をクリックします。

令和 6年 4月 区分: 総合事業 利用者番号: 0000000004 氏名: あさがお 和子

予定 | 実績

基本項目: 日割り期間 単位数 対象外

保険者: 172015:金沢市

基本項目: 1111 通所型独自サービス 1 1 全額自己負担

注加減算項目

単独加算項目

※の単独加算は適用日・回数/日数等を詳細入力画面にて入力します

単独加算項目 適用日・回数/日数

通所型独自送迎減算 ※ 未入力

単位数: 1872(0)単位

①「送迎減算」にチェックを入れます。

②「詳細入力」をクリックします。

（２）送迎減算を算定する日付をクリックして算定回数を入力します。（往復で算定する場合は、日付を２回クリックします。）入力できたら「決定」をクリックします。

基本項目: 通所型独自サービス 1 1

単独加算 適用日・回数/日数

通所型独自送迎減算 13回/ 8日

通所型独自送迎減算

利用する日の算定回数:

回数セット クリア

① 日付をクリックして算定回数を入力します。

②「決定」をクリックします。

（３）「適用日・回数/日数」の表示内容を確認し、「追加」または「変更」をクリックします。

保険者: 172015:金沢市

基本項目: 1111 通所型独自サービス 1 1

注加減算項目

単独加算項目

※の単独加算は適用日・回数/日数等を詳細入力画面にて入力します

単独加算項目 適用日・回数/日数

通所型独自送迎減算 ※ 13回/ 8日

① 表示内容を確認します。

②「追加」または「変更」をクリックします。

（４）画面右上の「登録」をクリックします。

5. 看取り連携体制加算 新設に対応

短期入所生活介護について、「看取り連携体制加算」（新設）の入力に対応しました。（令和6年4月から）

「看取り連携体制加算」を算定する場合は、以下の手順で入力を行ってください。

＜保険請求予定実績＞

- (1) 「サービス詳細入力」画面の「基本サービス」から「看取り連携体制加算」を選択します。
死亡年月日を入力し、コピー先日付から死亡日を選択します。「決定」をクリックします。
（提供時間帯は変更する必要はありません。）

※ 提供時間帯は変更する必要はありません。

令和 6年 5月 利用者番号: 0000000003
氏名: なのはな 和子

提供時間帯: 23 : 59 ~ 23 : 59 所要時間:

基本サービス: 短期生活看取り連携体制加算

☐ 全額自己負担

死亡年月日: 令和 6 年 5 月 31 日

コピー先日付: ☐ 予定 ☒ 実績

	月	火	水	木	金	土	日
①			1	2	3	4	5
②	6	7	8	9	10	11	12
③	13	14	15	16	17	18	19
④	20	21	22	23	24	25	26
⑤	27	28	29	30	31		
⑥							

③ 「決定」をクリックします。

② 日付を選択します。

① 「看取り連携体制加算」を選択し、死亡年月日を入力します。

- (2) 死亡日以前 30 日間の利用日数を確認します。月をまたぐ場合は、前月の利用日数も確認します。「看取り連携体制加算」の行に立っている「1」をクリックし、確認した利用日数と同じ数にしてください。（算定の上限は 7 日間です。）

① 死亡日以前 30 日間の訪問日数を確認します。

摘要入力

新規 訂正 削除 全削除 実績へコピー 介護記録入力 ☒ 計画単位数自動取得 計画単位数: 5573 単位 実績単位数: 5573 単位

	提供時間帯	サービス内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	計
1	4:00 ~ 3:59	単独短期生活Ⅱ																																
2	23:59 ~ 23:59	短期生活看取り連携体制加算																																

② 確認した訪問日数と同じ数になるまでクリックします。

- (3) 「登録」をクリックし、画面を閉じます。

<個人台帳>

(1) 個人台帳の「入退所履歴」に「退所年月日」「退所後の場所」を入力し、登録します。

《 入退所履歴 》

No.	入所年月日	退所年月日	利用区分
2	令和 6年 5月 25日	令和 6年 5月 28日	短期
1	令和 6年 5月 7日	令和 6年 5月 9日	短期

新規(N) 訂正(R) 削除(D) 履歴登録(S) 戻る(B)

基本情報
本人情報
家族情報
利用料
契約情報
事業所契約履歴
入退所履歴
ベッド利用履歴
居宅レセプト履歴
利用者契約額履歴
介護保険
介護保険証
居宅支援事業所
負担割合証
負担限度額認定証
社福軽減確認証

利用区分: 短期

入所年月日: 令和 6年 5月 25日

入所前の場所: 1 居宅

退所年月日: 令和 6年 5月 28日

退所後の場所: 5 死亡

「退所年月日」と「退所後の場所」を入力し、登録してください。

(2) 該当年月のレセプトを集計し、レセプトの記載を確認してください。

被保険者番号 (7桁)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	事業所番号	1 2 3 4 5 6 7 9 9 0
氏名	ナハナ 和子	事業所名称	短期入所生活介護なたね
生年月日	1. 明治 2. 大正 ③ 昭和 性 1. 男 ② 女 2. 5 年 4 月 1 日	所在地	〒 9 2 1 - 0 0 0 0 石川県金沢市△△町なばなビルディング○階
要介護状態区分	要介護 ① 2・3・4・5	連絡先	電話番号 076-000-0000
認定有効期間	1. 平成 ② 令和 6 年 3 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 3 1 日 まで		

レセプトの記載を確認してください。

① 居宅介護支援事業者作成 2. 被保険者自己作成	入所年月日	1. 平成 ② 令和 6 年 5 月 7 日	
事業所番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	退所年月日	令和 6 年 5 月 9 日
事業所名称	居宅介護支援事業所ひまわり	短期入所 実日数	7

サービス内容	サービスコード	単位数	回数 日数	サービス単位数	公費分 回数等	公費対象単位数	摘要
単独短期生活 I 1	2 1 1 1 1 1	6 4 5	7	4 5 1 5			
短期生活看取り連携体制加算	2 1 4 0 0 0	6 4	7	4 4 8			20240531
給付費明細欄							

ワンポイント

レセプトの給付費明細欄の「摘要」には、保険請求予定実績に入力した死亡年月日が印字されます。

サービス内容	サービスコード	単位数	回数 日数	サービス単位数	公費分 回数等	公費対象単位数	摘要
単独短期生活 I 1	2 1 1 1 1 1	6 4 5	7	4 5 1 5			
短期生活看取り連携体制加算	2 1 4 0 0 0	6 4	7	4 4 8			20240531
給付費明細欄							

入力した死亡年月日が印字されます。

6. レセプト 様式の一部変更に対応

レセプト（介護給付費明細書）の「退所後の状況」の変更に対応しました。
（介護療養型医療施設の廃止にともない、「介護療養型医療施設入所」が選択肢から削除されました。）

例：施設サービス等・地域密着型サービス介護給付費明細書（様式第 8）

施設サービス等・地域密着型サービス介護給付費明細書

(介護福祉施設サービス・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

公費負担者番号

令和

6

年

4

月分

公費受給者番号

保険者番号

1

7

2

0

1

5

被保険者番号

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

(フリガナ)

ナノハ カズコ

氏名

なのはな 和子

生年月日

1. 明治

2. 大正

3. 昭和

性別

1. 男

2. 女

要介護状態区分

要介護1

2

3

4

5

旧措置入所者特例

1. 無

2. 有

認定有効期間

1. 平成

2. 令和

6

年

3

月

1

日

から

令和

7

年

3

月

3

日

まで

事業所番号

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

事業所名称

介護老人福祉施設なのはな

所在地

〒921-0000

石川県金沢市〇〇町△△番地××-×

連絡先

電話番号

請求事業者

入所年月日

1. 平成

2. 令和

6

年

3

月

1

日

退所年月日

令和

年

月

日

入所施設

入所前の状況

1. 居宅

2. 医療機関

3. 介護老人福祉施設

4. 介護老人保健施設

5. 介護療養型医療施設

6. 認知症対応型共同生活介護

7. 特定施設入居者生活介護

8. その他

9. 介護医療院

退所後の状況

1. 居宅

3. 医療機関入院

4. 死亡

5. その他

6. 介護老人福祉施設入所

7. 介護老人保健施設入所

9. 介護医療院入所

サービス内容

福祉施設 I 1

サービスコード

51111

単位数

589

回数日数

30

サービス単位数

17670

公費分回数等

公費対象単位数

摘要

「介護療養型医療施設入所」を削除しました。

7. 受信データ印刷 原案作成委託料の印刷に対応

受信データ印刷機能について、原案作成委託料に関する以下の通知の印刷に対応しました。

<対象>

- ・ 介護給付費等支払決定額通知書
- ・ 介護予防支援費原案作成委託料明細書
- ・ 介護予防ケアマネジメント費原案作成委託料明細書
- ・ 原案作成委託料支払内容明細書
- ・ 原案作成委託料未支払一覧表

8. 退院退所情報記録書の入力・印刷に対応

「利用者情報管理」画面に「退院退所情報記録書」を追加しました。

一括コピーシステム動作環境外部データ連携お問い合わせ先バージョン情報メニュー構成一覧お知らせ機能カスタムサポート

利用者情報管理

介護ケアプラン管理

予防ケアプラン管理

請求管理

リスト・帳票

設定

全あかさたなはまやらわ他全介予事他登利無予実

詳細検索条件クリアヨミガナ区分:全行利用区分:全登録者基準日区分:今日基準日:令和...

担当ケアマネ:利用者番号:決定全選択

利用者番号	ヨミガナ	氏名	性別	要介護度	お知らせ
0000000001	カツラ サブロー	桂 三郎	男	介護5	
0000000002	オシバナ シュウ	押花 集	男	要支援2	
0000000003	アサガオ ハナコ	朝顔 花子	女	介護3	
0000000005	アジサイ ヨウコ	紫陽花 葉子	女	介護2	
0000000007	モシロ ヨウコ	紅葉 洋子	女	介護2	
0000000009	カブラ タロウ	無 太郎	男	介護1	
0000000010	アジサイ タロウ	紫陽花 太郎	男	要支援1	
0000000011	キキョウ アキコ	桔梗 昭子	女	介護3	
0000000012	カシワ ツギコ	柏 次子	女	介護1	
0000000013	スミレ タロウ	菫 太郎	男	介護2	
0000000014	ヒマワリ タロウ	向日葵 太郎	男	介護3	
0000000015	サクラ タロウ	桜 太郎	男	介護5	
0000000016	ワカメ タロウ	若竹 太郎	男	要支援1	
0000000017	クスノキ モトコ	楠木 本子	女	介護2	
0000000018	トナリ サコ	富山 幸子	女	要支援1	

個人台帳 (新規)

個人台帳 (訂正)

認定調査票/主治医意見書

介護・関心チェックシート

課題整理総括表

入院時情報提供書

退院退所情報記録書

「退院退所情報記録書」
の作成に対応しました。

退院退所情報記録書は、利用者が医療機関から退院するにあたって、医療機関からケアマネジャーへの情報提供用書類としてご使用いただけます。

※厚生労働省から公表された様式に準拠しています。

【1 ページ目】

退院・退所情報記録書

1. 基本情報・現在の状態 等

記入日：令和 6 年 4 月 15 日

属性	フリガナ 石川 介護	性別 男	年齢 76歳	退院(所)時の要介護度 (要区分変更) ☐ 要支援() ☒ 要介護(1) ☐ 申請中 ☐ なし	
入院(所)概要	・入院(所)日：令和 6 年 4 月 1 日 ・退院(所)予定日：令和 6 年 4 月 18 日				
① 疾患と入院(所)中の状況	入院原因疾患(入所目的等)	脳梗塞			
	入院・入所先	施設名 コンダクト石川病院 南病棟 403号 室			
	今後の医学管理	医療機関名：金沢高尾クリニック		方法	☒ 通院 ☐ 訪問診療
	現在治療中の疾患	① 脳梗塞 ② 糖尿病 ③ 高血圧			疾患の状況 安定 (①,②,③) 不安定()
	移動手段	☒ 自立 ☐ 杖 ☐ 歩行器 ☐ 車いす ☐ その他()			
	排泄方法	☒ トイレ ☐ ポータブル ☐ おむつ ☐ カテーテル・パウチ()			
	入浴方法	☒ 自立 ☐ シャワー浴 ☐ 一般浴 ☐ 機械浴 ☐ 行わず			
	食事形態	☒ 普通 ☐ 経管栄養 ☐ その他() UDF等の食形態区分 2			
	嚥下機能(むせ)	☒ なし ☐ あり(時々・常に)		義歯	☒ なし ☐ あり(部分・総)
	口腔清潔	☒ 良 ☐ 不良 ☐ 著しく不良		入院(所)中の使用： ☐ なし ☒ あり	
口腔ケア	☒ 自立 ☐ 一部介助 ☐ 全介助				
睡眠	☒ 良好 ☐ 不良() 眠剤使用 ☒ なし ☐ あり				
認知・精神	☐ 認知機能低下 ☐ せん妄 ☐ 徘徊 ☒ 焦燥・不穏 ☐ 攻撃性 ☐ その他()				
② 受け止め/意向	本人への病名告知： ☒ あり ☐ なし				
	<本人>病氣、障害、後遺症等の受け止め方 ・脳梗塞(右麻痺/再発2回目) ・再発入院に落ち込んでいる右麻痺、嚥下障害、構音障害 ・言葉と身体の不自由さ、特に発語の機能低下にショックと不安焦燥感が大きい(話すことが苦痛)				
	<本人>退院後の生活に関する意向 ・言いたいことが思うように発語できず、ストレスを感じているが、機能訓練には前向きに取り組んでいる ・ショックと不安を感じながらも、息子を気遣い、不安感などの気持ちはあまり多くは口には出来ない様子 ・一方で、「早く家に帰りたい」「甘いものが食べたい」という要望はでている				
	<家族>病氣、障害、後遺症等の受け止め方 ・とにかく命が助かって良かった ・以前のように回復して欲しいが、主治医から2度目の発症で入院前より介助を要するとの説明を受け理解はしている 息子は仕事もあるので、介護への不安は強いものの、医師予想よりも回復が早く、入院当初よりも不安は軽減している				
<家族>退院後の生活に関する意向 ・本人の「早く家に帰りたい」という要望をかなえて、早く連れて帰ってあげたいという意向を持っている ・自宅での介護継続についても、不安はあるものの前向きな態度で、家族としての覚悟が感じられる ・まずは今回の状態像での介護のイメージを早くつかみ、その上で日常生活が安定することを望んでいる					

2. 課題認識のための情報

③ 退院後に必要な事柄	医療処置の内容	☐ なし ☐ 点滴 ☐ 酸素療法 ☐ 喀痰吸引 ☒ 気管切開 ☐ 胃ろう ☐ 経鼻栄養 ☐ 経腸栄養 ☐ 褥瘡 ☐ 尿道カテーテル ☐ 尿路ストーマ ☐ 消化管ストーマ ☐ 痛みコントロール ☐ 排便コントロール ☐ 自己注射() ☐ その他()	
	看護の視点	☐ なし ☒ 血圧 ☐ 水分制限 ☐ 食事制限 ☐ 食形態 ☒ 嚥下 ☒ 口腔ケア ☐ 清潔ケア ☐ 血糖コントロール ☒ 排泄 ☐ 皮膚状態 ☐ 睡眠 ☒ 認知機能・精神面 ☐ 服薬指導 ☒ 療養上の指導(食事・水分・睡眠・清潔ケア・排泄 などにおける指導) ☐ ターミナル ☐ その他()	
	リハビリの視点	☐ なし ☒ 本人指導 ☒ 家族指導 ☒ 関節可動域練習(ストレッチ含む) ☐ 筋力増強練習 ☐ バランス練習 ☒ 麻痺・筋緊張改善練習 ☐ 起居/立位等基本動作練習 ☒ 摂食・嚥下訓練 ☒ 言語訓練 ☒ ADL練習(歩行/入浴/トイレ動作/移乗等) ☐ IADL練習(買い物、調理等) ☐ 疼痛管理(痛みコントロール) ☐ 更生装具・福祉用具等管理 ☐ 運動耐容能練習 ☒ 地域活動支援 ☒ 社会参加支援 ☐ 就労支援 ☐ その他()	
	禁忌事項	(禁忌の有無) ☒ なし ☐ あり	(禁忌の内容/留意点)
症状・病状の予後・予測	・リハビリを続ければ歩行やトイレ動作、コミュニケーション能力の改善を目指すことができる(転倒リスクあり) ・再発リスクが高いため、定期受診と薬の管理を正確に行う必要がある		
退院に際しての日常生活の阻害要因(心身状況・環境等)	例)医療機関からの見立て・意見(今後の見通し、急変の可能性や今後、どんなことが起こりうるか(合併症)、良くなっていく又はゆっくり落ちていく方向なのか 等)について、①疾患と入院中の状況、②本人・家族の受け止めや意向、③退院後に必要な事柄、④その他の観点から必要と思われる事項について記載する。 脳梗塞による右片麻痺、嚥下障害、構音障害、発病(再発)と体の不自由さや、特に発語障害によるコミュニケーション能力の低下による、気分の落ち込み、ストレス、早期退院希望による入院リハビリの終了、玄関の段差、週3日中独室移動(2階→1階)、階段・廊下・浴室・トイレに手すりの設置		
在宅復帰のために整えなければならない要件			
回目	開き取り日	情報提供を受けた職種(氏名)	会議出席
1	令和 6 年 4 月 15 日	主治医(鈴木)、看護師(佐藤)、PT(田中)	無・有
2	年 月 日		無・有
3	年 月 日		無・有

【2 ページ目】

退院・退所情報記録書									
拡張項目					記入日：令和 6 年 4 月 15 日				
生年月日	昭和23年 3月 3日 生		医療保険証情報		保険者番号		172010		
					被保険者番号		0000156533		
生活歴・価値観	長男が東京へ転勤になって以来、25年間独居生活してこられた。身の回りの事はすべてご自分でできたので不自由はなかった。年金は平均額から少し高いくらいで、独居する分にはそれほど困っていない。今まで自分で何でもやれた分、現在、介護が必要な状況にはとても困惑しており、ストレスの主要因となっている。								
コミュニケーションの状況	問題なし ☒ やや難あり ☐ 困難 ☐ 不可 必要以上にかまわれるのを嫌がり、あれこれ指図されると意固地になりやすい。 言わないと自分から進んで服薬をしようとなしないことが多い。 家族の言う事はほとんど聞かないが、他人の、特に女性の言う事は比較的聞く。								
家族構成	長男夫婦（東京在住） 次男（独身、富山市在住）		キーパーソン		氏名		高尾 昭（学生時代からの友人）		
					連絡先		金沢市〇〇町2-7 076-2XX-3XXX		
合併症	なし								
移動	☐ 自立 ☒ 見守り ☐ 一部介助 ☐ 全介助				移動手段		☐ ストレッチャー ☒ 装具・補助具		
移乗	☐ 自立 ☐ 見守り ☒ 一部介助 ☐ 全介助				更衣		☐ 自立 ☒ 見守り ☐ 一部介助 ☐ 全介助		
排泄	☒ 自立 ☐ 見守り ☐ 一部介助 ☐ 全介助				カテーテル・パウチの詳細		なし		
排泄方法	☐ 尿器				呼吸苦		☐ あり		
疼痛	☐ あり								
服薬管理	☐ 自立 ☐ 見守り ☒ 一部介助 ☐ 全介助				服薬の 具体内容				
服薬内容	☒ 持参薬 ☒ 処方薬 ☐ 塗布薬								
入浴	☐ 自立 ☐ 見守り ☒ 一部介助 ☐ 全介助				入浴方法		☒ 清拭		
食事	☒ 自立 ☐ 見守り ☐ 一部介助 ☐ 全介助				治療食		☒ 糖尿病食 ☒ 高血圧食 ☐ 腎臓病食 ☐ その他		
食事種類	☒ 普通食 ☐ 治療食								
摂取量	1200 Kcal								
本人への告知	病状		☒ 有 ☐ 無		家族への告知		病状 ☒ 有 ☐ 無 続柄 次男		
本人への告知内容					家族への告知内容				
脳梗塞（2回目） 糖尿病 高血圧					脳梗塞（2回目） 糖尿病 高血圧				
家族への 介護指導	不十分な 場合の 問題点								
☒ あり ☐ なし									
理解度									
	☒ 十分 ☐ 不十分								
家族の 介護力	介護指導の 具体的内容		独居のため、普段は家族が家にはいないが、次男が定期的に見に来られるので、その際の住居環境や服薬のチェックポイントについて指導した。						
あり ☒ なし									
続柄									
退院先の意向	本人	☒ 在宅 ☐ 施設		意向が施設の場合の 具体的内容	本人				
	家族	☒ 在宅 ☐ 施設			家族				
本人または家族が在宅意向時		住宅改修の必要性	☒ あり ☐ なし			福祉用具の必要性	☒ あり ☐ なし		
		住宅改修が 必要な場合の 具体的内容				福祉用具が 必要な場合の 具体的内容	手すり（階段・廊下・浴室・トイレ）		

【3 ページ目】

退院・退所情報記録書				
拡張項目			記入日：令和 6 年 4 月 15 日	
病院主治医名	鈴木 五郎		在宅主治医名	高尾 一郎
精神面における療養上の問題	☒ なし ☐ 幻視・幻聴 ☐ 興奮 ☐ 焦燥・不穏 ☐ 妄想 ☐ 暴力/攻撃性 ☐ 介護への抵抗 ☐ 不眠 ☐ 昼夜逆転 ☐ 徘徊 ☐ 記憶障害 ☐ 危険行為 ☐ 不潔行為 ☐ 意思疎通困難 ☐ その他			
医療処置の内容	☐ インスリン ☐ 人工呼吸器 ☐ 透析 ☐ 抗がん剤投与 ☐ 中心静脈栄養	看護の視点	☒ 副作用や注意を要する薬剤を使用している場合の指導 ☐ 医療処置方法の指導 ☐ 家族支援 ☒ 感染予防 ☐ 水分出納バランスの管理 ☒ 転倒・転落の危険性	
感染症	☐ HBV ☐ MRSA発症 (☐ 痰 ☐ 血液 ☐ 尿 ☐ 創部) ☐ HCV ☐ その他 []			
リハビリの必要性	あり・なし			
退院後のリハビリが必要な場合の目標				
退院後のリハビリが必要な場合の内容				
本人の今後の療養に関する希望(ACPを含む)	☒ 無		家族の今後の療養に関する希望(ACPを含む)	☒ 無
できることは自分でやりたい。 できなくなったときだけ手助けしてほしい。		なかなか家族が言ってもきかない人なので、なるべく看護師さんに見守ってもらいたい。薬はきちんと飲むようになってほしい。		
終末期の過ごし方の希望				
終末期の過ごし方で希望しないもの	☐ 点滴 ☒ 経管栄養 ☐ 高カロリー輸液 ☐ 心肺蘇生 ☒ 挿管・人工呼吸器 ☐ 入院治療 ☐ その他 []			
代理決定者	氏名	石川 浩	連絡先	東京都杉並区〇〇4-2-18-305
	続柄	長男		
今後の展望と記載者の意見	しばらくは監視と注意が必要だが、ご本人に動く気があるので、負担をかけずできることは自分でなるべくやってもらおうのが、ご本人の精神衛生にも良いと思われる。 ただし、糖尿病はこれ以上悪化すると通常の生活ができなくなるので、食事の管理が重要。			
次回受診日	令和 6 年 4 月 24 日			
カンファレンス等 情報収集	回目	開始時刻	終了時刻	聞き取り場所
	1	令和 6 年 4 月 15 日 時 分	年 月 日 時 分	病棟にて
	2	年 月 日 時 分	年 月 日 時 分	
	3	年 月 日 時 分	年 月 日 時 分	

ご案内は以上です。

<以下余白>

<お問い合わせ>

ご不明な点等がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

TEL 0120-036-653

弊社ホームページでも、お問い合わせを受付しております。

システムより「カスタマサポート」をクリック、またはQRコードをスキャン



製造・販売：株式会社コンダクト